

令和7年度岡山市健康診査における胃がん検診の「胃内視鏡検査」について

岡山市健康診査の推進につきましては、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、岡山市健康診査における胃がん検診の内視鏡検査につきましては、実施できる医療機関には条件があり、内視鏡検査の画像は、条件に該当する専門医・認定医等2名以上の読影（ダブルチェック）を行うことが**必須**となっております。

岡山市医師会では、今年度も引き続き、岡山市が行うがん検診の精度管理に係る「胃内視鏡読影会」を運営いたします。実施される医療機関におかれましては、下記要項をご熟読のうえ、ご対応くださいますようお願い申し上げます。

なお、胃内視鏡については『ピンク色の読影会用紙』を廃止し、『胃がん（内視鏡）検診票（青色）』へ直接記入する方式に変更いたしますので、ご注意ください。

1 胃内視鏡検査を実施できる医療機関【（１）～（３）すべて満たすこと】

（１）デジタル形式（DICOM 又は JPEG 形式）で画像の記録ができる機関

（２）次のいずれかに該当する医師が検査を行う医療機関

- a 日本消化器がん検診学会認定医
- b 日本消化器内視鏡学会専門医
- c 日本消化器病学会専門医
- d 診療・検診にかかわらず、年間概ね100件以上もしくは直近10年以内に概ね1,000件以上の胃内視鏡検査を実施している医師

（３）「胃内視鏡検査協力機関届」を岡山市保健管理課へ提出し承認を得た機関

2 読影について

（１）**検診実施医以外**で、下記 a または b に該当する医師が読影できる医療機関
(常勤・非常勤は問わない)

- a 日本消化器がん検診学会認定医
- b 日本消化器内視鏡学会専門医

→ **胃内視鏡読影会へ画像をご提出する必要はございません。**

（２）**（１）に該当しない医療機関**は岡山市医師会が運営する胃内視鏡読影会へ右記のとおり、画像をご提出ください。

胃内視鏡読影会への提出について

(1) 提出方法

- ・ 1 受診者につき、30～40コマの画像を1フォルダにまとめてください。
(画像は、必ず **DICOM** 又は **JPEG** 形式でご提出ください)
- ・ DICOMでご提出される場合は、
データに「**受診者名(フルネーム)**、**生年月日**又は**年齢、性別**」をご入力ください。
- ・ JPEGでご提出される場合は、
フォルダ名を「**受診者名(フルネーム)_年齢_性別**」としてください。
例) 『オカヤマタロウ_70_男』

(2) 提出媒体：USBメモリ又はCDでご提出ください。

- ・ 医療機関名を必ずご記入ください。
- ・ CDはケース等に入れていただき、保護した状態でご提出ください。

(3) 検診票(変更あり)：別紙①をご確認ください。

- ・ 今年度より『**ピンク色の読影会用紙**』を廃止し、『**胃がん(内視鏡)検診票(青色)**』の左下の【読影医による読影結果】部分に、読影医が直接記入する方式に変更いたしました。
- ・ 『ピンク色の読影会用紙』の代わりに『**胃がん(内視鏡)検診票(青色)**』の2・3枚目のみを切り離さずにご提出ください。
- ・ 『**読影データ**』と『**胃がん(内視鏡)検診票(青色)**』の順番を必ずあわせてご提出ください。

(4) 提出先：岡山市医師会事務局(岡山市北区東中央町3番14号 4F)

- ・ **USBメモリ**又は**CD**は、『**胃がん(内視鏡)検診票(青色)**』を添えてメディカルセンター便でお届けいただくか市医事務局へ直接ご来会いただき、ご提出くださいますようお願いいたします。

(5) 読影会開催日程：別紙②をご確認ください。

- ・ 準備の都合上、**各読影会の提出期日までに必ずご提出ください。**
- ・ 読影会は月に数回開催いたしますので、件数の多少にかかわらず、なるべく小分けにしてご提出くださいますようご協力をお願いいたします。 月一度にまとめてご提出されることのないようお願いいたします。

(6) その他

- ・ 読影結果は**USBメモリ**又は**CD**の返却時に『**胃がん(内視鏡)検診票(青色)**』で報告します。
- ・ 気になる所見等ございましたら、読影会へお越しいただき、読影医の先生へ直接ご相談くださいますようお願いいたします。